第3回 資料の収集

文献検索（図書館の利用）

実際に図書館へ行って、図書館の利用について説明を受けます。

- 兵庫大学図書館：http://media.hyogo-dai.ac.jp/lib/
- 兵庫大学 OPAC（オンライン蔵書目録）：http://harmonis.lib.hyogo-dai.ac.jp/mylimedio/

大学図書館のサービスの利用

- 資料の貸出
- レファレンス・サービス（「調べもの、探しもの、お手伝いします」）
- コピー・サービス
- 他大学の図書館などの利用
  - 閲覧：他大学の図書館を利用できるように「閲覧依頼書」を発行
  - 複写：文献のコピーを取り寄せる
  - 借用：文献そのものを借りる
- 購入リクエスト

資料や情報の収集への取り組み方

1. テーマに関する全般的な知識や動向を調べる
2. テーマに関する基礎的な知識や専門用語などを調べる
3. テーマに関する最新の知識や動向を調べる
4. テーマに関連する他の分野の知識や情報を調べる

調べ出した資料や情報は、メモしたり、コピーまたは印刷して、記録として残して整理しましょう。

  - 文献などの資料：コピーをしたり、「文献メモ」を作成しておく
  - ネット上の情報：印刷したり、ブラウザの「お気に入り」に追加しておく

資料の種類

- 参考図書（レファレンス・ブック）：学問全般について知りたい場合に役立つ
  - 辞書、事典、百科事典、年間、統計資料、白書、文献目録など
- 新聞：比較的新鮮な情報を入手できるが、情報が断片的な場合がある
  - 一般紙（全国紙：毎日、読売、朝日、産経、日本経済、地方紙：神戸新聞など）
  - スポーツ紙・レジャー紙（日刊スポーツ、サンケイスポーツなど）、専門誌、業界紙、機関紙、広報紙
- 図書／単行本：特定分野の知識が体系的にまとまっているが、できあがるのに時間がかかる
  - 文庫本、新書、専門書など
    - 一次資料（オリジナルの資料）と二次資料（一次資料に基づく資料；年鑑、索引、蔵書目録も含む）
- 雑誌、逐次刊行物（定期刊行物）：特定分野の現状や新しい話題について、詳しい情報が得られて、内容もコンパクト
  - 一般雑誌（月刊誌、週刊誌など）
  - 学術雑誌（学術雑誌、論文誌、講演論文集、学術定期刊行物など）
- インターネット上の情報：情報の量は多いが、書き換えや削除されることがあるので、再検証しにくい
  - マスコミのサイト（新聞やテレビなど報道機関）
  - 行政（政府や自治体）、企業・各種団体のサイト
  - フリーの百科事典（Wikipediaなど）、まとめサイト、個人のサイト（日記、ブログなど）

インターネットで資料を探す

大学図書館のサイトから利用できるものもありますから、チェックしておきましょう。なお、有料サービスのため同時アクセス数が制限されれているものもあります。

> 実際にいくつかのサービスにアクセスしてみましょう。

1. 全国のOPAC（蔵書カタログ）の検索
   - 大学のOPAC（兵庫大学：http://media.hyogo-dai.ac.jp/lib/ ）
   - Webcat plus（国立情報学研究所：http://webcatplus.nii.ac.jp/ ）
   - NDL-OPAC（国立国会図書館：http://opac.ndl.go.jp/ ）
   - カーリル（日本最大の図書館検索サイト：http://calil.jp/）
2. 書店や古書店のデータベース
   - Books.or.jp（日本出版協会：http://www.books.or.jp/ ）
3. 雑誌記事検索
   - NDL-OPACの雑誌記事検索（国立国会図書館：http://opac.ndl.go.jp/ ）
   - ジャパンナレッジ・プラス（ネットアドバンス：http://www.jkn21.com/top/corpdisplay）
4. 文献の題目・著者・本文などで検索
   - CiNii 論文情報ナビゲータ（国立情報学研究所：http://ci.nii.ac.jp/ja ）
   - Google Scholar（Google：http://scholar.google.co.jp/ ）
5. 電子ジャーナル
   - J-STAGE（科学技術振興機構：http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja ）
   - ScienceDirect（エルゼビア：http://www.sciencedirect.com/ ）
   - 医中誌Web（医学中央雑誌刊行会：http://login.jamas.or.jp/）
6. 白書、統計資料など
   - 情報通信白書（総務省：http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ ）
   - 統計調査結果（e-Gov 電子政府の総合窓口：http://www.e-gov.go.jp/link/statistics.html ）

> 資料を探すときに一番手っ取り早いのは「知っている人に聞くこと」ですが、自分でできることも多くあります。資料や情報を探すときに、心がけることや、工夫するとよいことを考えてみましょう。

資料としての情報の鮮度・信頼性

- 鮮　度：インターネット＞新聞＞学術雑誌＞図書＞参考図書
- 信頼性：インターネット＜新聞＜学術雑誌＜図書　参考図書

参考文献

- 学習技術研究会編著「知へのステップ 第3版」, くろしお出版 (2011.04)
- 専修大学出版企画委員会編「知のツールボックス」, 専修大学出版局 (2006.04).
- 佐藤望編著, 湯川武, 横山千晶, 近藤明彦「アカデミック・スキルズ」, 慶応義塾大学出版会 (2006.10).

次回（5月7日）：「ノートテイキング (1)」

- 学習支援センターと連携した授業
  - 学習スキルとしてのノートテイキング（ノートの取り方、作り方）がテーマ
  - 場所や準備物など、詳細は掲示板で連絡がある予定